



2024～2025年度
山形東ロータリークラブ会報

第1630回例会 2024年8月30日(金)

点鐘 / 18:30 S.A.A. / 工藤 裕史

ロータリーソング/それこそロータリー 会場/ホテルメトロポリタン山形

Rotary
第2800地区



RIテーマ RI会長:ステファニー A アーチック
ロータリーのマジック

地区目標 ガバナー:芳賀 康雄
ロータリーにもっと誇りをそして学び DEIの心を持って行動実践しよう

クラブテーマ 会長:深瀬 俊路 幹事:菅生 勝則
「シン・ロータリークラブ ピア・ロータリアン ハブ・ロータリー」

会長挨拶



深瀬会長挨拶

こんにちは。毎年8月末に「24時間テレビ」が放送されます。まさに夏休みの掉尾を飾る年中行事になった感がいたします。この番組はいつ始まったかご存知でしょうか。1978年ですから、もう46年も前のことです。

高度経済成長を経て様々な社会問題が表出した頃でもあります。

「寝たきり老人にお風呂を。身障者にリフト付きバスと車いすを」というのが初回のスローガンだったと記憶しています。なぜ私が憶えているのか。それは第1回目に関わっていたからです。黄色い T シャツを着て街頭募金やバックヤードのお手伝いをしました。

けれども、自発的に関与した訳ではありません。当時大学2年生。寮生活をしていました。夏季休暇中に帰省する予定の学生の所在確認がありました。

「アルバイトを紹介してくれるのか」と思っていたのですが、事情説明の中で出てきた言葉は「ボランティア」でした。今では「あたりまえ」に説明なしに使われていますね。

しかし、当時の私たちは「弁当代は付くがバイト代なし」の行動というのが理解できないまま参加しました。

紆余曲折があるものの、この「24時間テレビ」は、ボランティアという言葉と寄付をするという文化を日本に深く根付かせた功績は非常に大きいのではないのでしょうか。

従来、困った時には家族や地域共同体といった身内で何事も解決してきた日本では、「無関係な」人への慈善活動は皆無に近かったといえます。

この「誰かが誰かを助けている社会に今、自分が住んでいる」とみなさんは意識して行動していますか。「誰かを支えている」面ばかりではなく、「誰かに支えられている部分も私たちには必ずある」ことをも強く意識していきたいものです。

日本型福祉は、生活保護に関しても「身内」解決型という意識が抜け切れていません。家族形態に標準形がなくなり、多様性を許容していかなければならない現代をロータリアンはわが事として直視しなければならない、と考えます。

幹事報告



菅生幹事報告

8月度例会は4回あり、会員出席者は合計61名でございました。会員総数28名 × 4回分 = 112名ですので出席率は54.5%という結果でした。仕事の状況やこの夏の暑さを考えれば致し方ない部分はあると思いますが少し寂しい感じがいたします。9月は例会が2回ですので、万障お繰り合わせの上多くの出席をお願い致します。

例会出席確認をしていただいておりますが、例会当日に出席変更の場合は食事が不足しますので、事前の出席申し込みを宜しくお願い致します。又、突然の欠席は食品ロスにつながりますので、くれぐれも宜しくお願い致します。

●本日は8月最終例会、8月の例会出席者は延べ63名で、57% (112名) でありました少々寂しい数値でありました。9月は例会が2回しかありませんが、奮って参加をいただきたいと思ひます。

●出席の変更の際には、食品ロスを減らす観点から、Faxにて連絡をお願いします。

ニコニコBOX

荻野 武好: 齋藤さん、松田さんありがとうございます。

工藤 裕史: フロットとブレインパワードのスタッフが卓話をさせていただきました。

白田 廣司: 元気になりました。

菅生 勝則: 新しいホームページにニコニコ。

武田 正男: 事務所のホームページの私のブログが2300件になりました。

深瀬 俊路: 白田廣司さんの元気な笑顔に対して。齋藤さん、松田さんの来会に感謝して。

出席情報

| | 会員総数 | 出席義務会員数 | 出席会員数 | 出席率 |
|----|------|---------|-------|-----|
| 本日 | 28名 | — | 18名 | — |

ゲスト卓話

フロッツ齋藤隆佳氏、ブレインパワード松田健一氏からリニューアルされる山形東ロータリークラブのホームページの内容案が示され、会員との意見交換がなされた。ホームページのリニューアルに伴い、クラブ会報についても、その内容が改められる。



ブレインパワード松田健一氏・フロッツ齋藤隆佳氏

